



〈参考資料〉 災害から地域史料を守る(第5回「まちづくり地域歴史遺産活用講座」試行プログラム(2011.9.18-19実施)テキスト)

吉原, 大志

(Citation)

地域歴史文化の育成支援拠点としての国公立大学 : 地域歴史遺産の保全・活用と防災, 平成23年度特別研究プロジェクト 国公立大学フォーラム:81-85

(Issue Date)

2011-12-11

(Resource Type)

conference object

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81003734>



2011年9月19日 まちづくり地域歴史遺産活用講座
@神戸市

災害から地域史料を守る

吉原 大志

(神戸大学大学院人文学研究科博士課程
後期課程)

はじめに

■ 地域歴史遺産と災害

・ 廃棄・散逸・売却・盗難・代替わり…



地域歴史遺産が傷つき、
失われてしまう！！

大規模災害時の際、平常時の状況とも結
びつきながら歴史遺産の保存に困難

はじめに

■ 阪神・淡路大震災以後の新しい動向

- ・ 歴史資料ネットワークの取り組み
- ・ 地域住民による歴史遺産を核とした取り組み
- ・ 「地域歴史遺産」「文化遺産」という言葉の
広がり

はじめに

■ 災害から文化遺産と地域を守る検討委員会

「地震災害から文化遺産と地域を守る対策のあり方」

(2004年)

文化遺産は法律で規定されている文化財だけでなく、
広い意味で歴史的な景観やまちなみ等空間
的なものを含める

地域の核として認識されている文化遺産であれば、
それは世界遺産、国宝などに限定する必要はない
と考えられる

『朝日新聞』2011.3.30



『読売新聞』2011.3.23





はじめに

- 東日本大震災の被災地
アルバム・卒業証書等を探す、捨てずに保管しようとする取り組みの広がり

↓

災害から、家族の・地域の歴史遺産を守る取り組み


はじめに

- 今回の内容

1. 歴史資料ネットワークとは？
2. レスキュー活動のサイクル
3. 災害から歴史遺産を守ることの意味

1. 歴史資料ネットワークとは？

(1) 組織



1995. 1. 17 阪神・淡路大震災がきっかけ
歴史研究者中心のボランティア団体
主に民間所在の歴史資料の救出・保全活動
全国の歴史学会の支援
被災自治体・地域住民の協力
現在、地域住民・文化財担当職員・研究者・歴史学会などが会員（約300名）

1. 歴史資料ネットワークとは？

(2) これまでの活動

○地震
阪神・淡路大震災（95）、台湾大震災（99）、鳥取県西部地震（00）、芸予地震（01）、宮城県北部連続地震（03）、新潟県中越地震（04）、能登半島地震（07）、東日本大震災（11）

○水害
新潟・福井水害（04）、台風23号（04）、台風14号（05）、台風9号（09）

1. 歴史資料ネットワークとは？

(3) 各地に設立される「史料ネット」

山陰・愛媛・広島・山口・宮城・新潟・福井・宮崎・岡山・福島・山形・千葉…

↓

今回の震災でも、各地ネットと連携しながら支援強化中

1. 歴史資料ネットワークとは？

■ 東日本大震災への対応

- ①情報収集・提供
- ②各地への人的・物的・財政的支援
(募金、資材・ノウハウ提供、人員派遣)
- ③各機関との連絡調整

※宮城県名取市での活動

▼1階部分が津波で水没した建物



▼津波で泥にまみれた書籍



※宮城県名取市での活動

▼資料クリーニングのようす



▼処置した資料は冷凍会社で冷凍保管



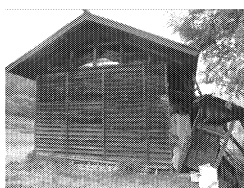
※長野県栄村での活動

▼大きくズレた道路



※長野県栄村での活動

▼被災して傾いた蔵



▼蔵に保管されていた屏風を搬出



1. 歴史資料ネットワークとは？

■ 災害から守る対象

- ・古文書 (崩した文字で和紙に書かれたもの)
- ・古い本
- ・ノート・記録、新聞、写真、絵画
- ・古い襖・屏風
- ・自治会など団体の記録・資料
- ・ものづくりや生活のための道具



➡ 地域の人々がこれまで守り伝え、さらに次代にむけて守り伝えようとするもの＝地域歴史遺産

「どこにでもあるけれど、そこにしかないもの」

2. レスキュー活動のサイクル

■ 2009年台風9号豪雨水害

○活動の概要

8月9日 台風9号発生

→11日にかけて列島各地で大雨

8月12日 佐用町教委からレスキュー要請

8月15日 佐用町にて第1回レスキュー活動



計24日間実施、のべ参加者人数189人

2. レスキュー活動のサイクル

(1) 巡回調査

▼第1回レスキュー活動
(佐用町力万地区)



▼佐用町立図書館での
聞き取り



2. レスキュー活動のサイクル

(2) 史料救出

▼佐用町中上月〇家の蔵内部



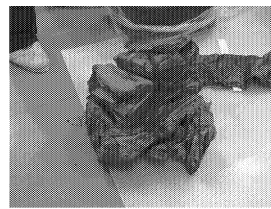
▼蔵から史料を搬出



2. レスキュー活動のサイクル

(3) 応急処置—消毒—

▼泥水に浸かって固まった
古文書



▼エタノール消毒



2. レスキュー活動のサイクル

(3) 応急処置—冷凍—

▼古文書を冷凍保管



▼真空凍結乾燥機で乾燥



2. レスキュー活動のサイクル

(3) 応急処置—乾燥—

▼キッチンペーパーで吸水



▼扇風機を用いた送風乾燥



2. レスキュー活動のサイクル

(3) 応急処置—洗浄—

▼不織布で古文書を保護



▼水で泥やカビを洗い流す



2. レスキュー活動のサイクル

(4) 調査・目録化

▼デジカメ撮影



▼目録作成



2. レスキュー活動のサイクル

(5) 返却・成果発信

▼所蔵者へ返却



▼展示会・講演会の開催



2. レスキュー活動のサイクル

(5) 返却・成果発信

▼宍粟市一宮町閭賀地区での現地説明会



3. 災害から歴史遺産を守ることの意味

(1) 所蔵者からのレスキュー要請
区有文書や家族のアルバム



家族や地域の歴史遺産を次代に
守り伝えていこうとする意志の
広がり



▲宍粟市一宮町閭賀地区の区有
文書を保管して
いたタンク

3. 災害から歴史遺産を守ることの意味

(2) 災害から歴史遺産を守ること

地域や家族の過去と現在を、未来へつなげていく
ための取り組み

※水損史料修復ワークショップ

「どこでも・誰でも・簡単」な方法の普及

誰もが歴史遺産を守る担い手になることができる
という意識の普及



広く歴史遺産を守り伝えていく社会全体の形成へ